

# 総合調整会議（2016. 5. 6）

- 日時：平成28年5月6日（金） 午前8時45分～午前9時20分  
○場所：栗東市役所3階談話室  
○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

## <会議内容>

### 1. 市長の指示事項

#### 市長からの指示

- ・昨日、自然観察の森で火災が発生した。原因は調査中であるが、その判明後は適切に対応するとともに、緊急時等の対応について、再度確認をしておくこと。
- ・社会資本整備総合交付金の事業費確保について、県へ市議会議員からも要望をいただく予定であるが、事前の調整を適正に行うこと。
- ・空き家対策にかかる庁内プロジェクトチームなど、複数課に跨る事業については、関係課で連携して対応すること。

### 2. 審議事項

#### 【案件名】栗東市耐震改修促進計画の策定について

##### → 住宅課長から説明

- ・平成20年3月に策定した前計画について、平成28年3月に見直し行っているが、本来、総合調整会議への付議や市議会への説明などをする必要があったが、所定の手続きを踏めていなかったため、今回、計画の内容について審議いただき、決定するものである。
- ・市内の住宅・建築物の耐震診断及び耐震改修を計画的かつ総合的に促進するための方法や基本的な施策を定めることにより、災害に強いまちを実現することを目的としている。
- ・平成25年の国の法改正では、建築物の地震に対する安全性の向上を一層促進するため、自身に対する安全性が明らかでない建築物の耐震診断の実施の義務付けなど、耐震化促進のための制度が強化された。具体的には、病院、店舗、旅館等の不特定多数の者が利用する建築物や学校、老人ホーム等の避難弱者が利用する建築物等のうち、一定規模以上のものについては、平成27年以内に耐震診断の実施とその結果の報告が義務付けられた。また、「国土強靱化アクションプラン2015」等において、住宅や多数の者が利用する建築物の耐震化率を、平成32年までに95パーセントとする目標が定められた。滋賀県ではその目標や現状を勘案して、平成37年度に住宅の耐震化率を95パーセント、多数の者が利用する建築物の耐震化率を96.5パーセントとする目標を掲げられたことを踏まえ、同様の耐震化率を達成することを目標と

して、この計画の促進に取り組むものである。

[市民部長]

- ・ 49ページから51ページかけた記載している防災拠点の一覧について、これは平成26年3月に改定した栗東市地域防災計画の内容を転載しているが、現状と整合していない項目がある。例えば、栗東市ゆうあいの家や栗東市やすらぎの家は福祉避難所候補となっているが、平成27年度中に正式に避難所として位置づけられている。この計画が平成28年3月に改定していることから、注釈等を記載してもらいたい。

[総務部長]

- ・ パブリックコメントは実施していないのか。

[住宅課長]

- ・ 実施していない。国や県の法改正や上位計画の改定に併せた内容の見直しであり、本市の独自取り組み等を追加して見直している計画ではない。

[建設部長]

- ・ 実施しなかった理由は整理しておく。

[政策推進部長]

- ・ 2ページの図について、国や県の計画との位置づけは矢印が双方向になっているが、市の総合計画と住生活基本計画とは一方向となっている。双方向にする必要があるのではないか。

[住宅課]

- ・ 修正する。

[環境経済部長]

- ・ 31ページについて、緊急輸送道路の沿道の建築物の耐震化の促進とあるが、具体的には何を行っていくのか。

[住宅課長]

- ・ 具体的には決まっていないが、今年度に調査を行う予定である。

[環境経済部長]

- ・ 沿道の建築物の所有者の協力が必要不可欠であり、簡単に耐震化を促進できるものではない。協力をいただける体制づくりが必要である。

[住宅課長]

- ・ 計画を推進するために取り組んでいく。この計画の中間期において計画の進捗状況の確認に併せて現状を整理していく。

**区分：決定**

### 3. 報告事項

#### 【案件名】平成28年度夏季節電の取り組みについて

→ 総務部長から説明

- ・ 通年及び夏季期間（平成28年6月1日～10月31日）の節電目標を全体使用電力「対平成22年度同月比11%減」とし、本年度通年の取り組みとして、全体使用電力「対平成22年度比8%減」とする。
- ・ 具体的な節電の取り組みは、事務所及び廊下等の照明の間引き、使用に応じた点灯・消灯や毎週水曜日のノー残業デーを徹底するなどを行う。
- ・ 軽装勤務実施期間について、5月9日から10月31日まで拡大する。

区分：了解

#### 【案件名】平成28年度指定管理者候補者の選定スケジュールについて

→ 健康福祉部理事から説明

- ・ 平成28年度の学童保育所と障がい児地域活動施設の指定管理者候補者の選定スケジュールについて、別紙のとおり報告するものである。

区分：了解

#### 【案件名】後継プラン進捗について

→ 建設部長兼上下水道事業所長から説明

- ・ 後継プランの進捗状況について、前年度までに完成した道路の供用開始と、株式会社ユニバーサルロジの企業立地が正式決定したことを別紙のとおり報告する。なお、本内容は5月の市議会説明会でも報告する。

区分：了解

### 4. 閉会

#### 副市長からの挨拶

- ・ 大型連休後の気の緩みによる事務処理ミス等が発生しないよう、適切に対応すること。

以上